

研修医評価表（腎臓内科）

A：十分達成 B：ほぼ達成 C：やや不十分 D：全く不十分 NA：評価できない

評 価 項 目	研修医					指導医				
	A	B	C	D	NA	A	B	C	D	NA
カルテの SOAP を適切に記載できる。(特に A,P)										
胸・腹部・下肢の診察ができ、記載できる。										
尿検査（尿沈渣顕微鏡・電解質を含む）の適応が判断でき、結果の解釈ができる。										
血液生化学的検査の適応が判断でき、結果の解釈ができる。										
In out balance を考え、管理できる。										
画像検査（X線、超音波、MRI など）の適応が判断でき、結果の解釈ができる。										
電解質異常・酸塩基平衡異常の患者を診察し、治療に参加できる。										
高血圧を診察し、治療に参加できる。										
糸球体疾患（原発性、二次性）を診察し、治療に参加できる。										
腎不全（急性・慢性腎不全、透析）を診察し、治療に参加できる。										
慢性腎臓病(CKD)患者の血糖コントロールの治療に参加できる。										